

北海道碎石だより

一般社団法人日本碎石協会北海道地方本部
札幌市中央区南1条西10丁目 ☎011-241-4579

おめでとうございます

資源エネルギー庁長官表彰



【一般社団法人日本碎石協会】

平成27年度定時総会・関連行事

東京都：ホテルアジュール竹芝

6月4日（木）開催

《平成27年度表彰式》

○資源エネルギー庁長官表彰

優良採石事業所

ハラダ産業(株)砕石工場（札幌支部）

北海道経済産業局長表彰



【一般社団法人日本碎石協会北海道地方本部】

平成27年度通常総会 5月21日開催

会場：札幌東急 REI ホテル

《平成27年度表彰式》

○北海道経済産業局長優良採石事業所表彰

吉岡砕石工業(株)砕石工場(函館支部)

○(一社)日本碎石協会会長表彰

橘井一実氏(前北海道地方副本部長)

○(一社)日本碎石協会北海道地方本部長表彰

橘井一実氏(前旭川支部長)

○長期勤続従業者表彰

(株)五十嵐組

馬淵淳一氏、植松一喜氏

北泉開発(株)

藤井龍十四氏、中野敦司氏



岡本本部長(中央)と表彰受賞者



平成二十七年年度

一般社団法人日本碎石協会
定時総会終了（東京都）

平成二十七年度（一社）日本碎石協会定時総会が六月四日（木）、東京都浜松町ホテルアジュール竹芝で会員、賛助会員多数出席のもとで開催されました。

井上会長は開会挨拶で、「碎石業界では、長年の懸案でありました適正価格へ向けた取組が少しずつ成果を得はじめ、また、軽油引取税の免除措置の期間延長や労災保険料率が軽減されたことは協会あげての取組の成果でありました。一方で、昨年は碎石業の死亡災害が8名と急増しており、労働災害防止への一層の取組が必要とされています。会員各位の労働災害の削減に向けた取組をお願いします。」と挨拶を述べた。



- 《任期満了役員改選》
- 新会長 西村紘一氏 (関東地方本部長)
 - 副会長 小西輝幸氏(新) (東海地方本部長)
 - " 岡本繁美氏(再) (北海道地方本部長)
 - " 才田善之氏(再) (九州地方本部長)

関連行事【表彰式】

資源エネルギー庁長官表彰
優良採石事業所に札幌支部ハラダ産業(株)砕石工場が受賞されました。
総会出席者（北海道地方本部15名）
岡本本部長、藤野徹弥氏、安保陽一氏、辻庄嗣氏、釧根支部天方支部長他10名、毛利事務局長。

一般社団法人日本碎石協会
北海道地方本部
通常総会開催される（札幌）

平成二十七年度、（一社）日本碎石協会北海道地方本部通常総会が、五月二十一日（木）、会員、賛助会員、多数のご来賓のご出席のもと盛会に開催されました。

岡本本部長は総会開催にあたり、「昨年度は北海道経済も政府の景気対策の効果から景気回復の兆しが感じられようになつてきておりますが、碎石業界は原油価格の高止まり、円安による資材・機材の値上がり、さらには北海道電力の電気料金の上昇等の影響をうけて生産原価が上昇しており、政府の経済対策効果は我々末端の業者まで届いていないのが現実であります。政府の景気対策の効果は我々末端業者まで届くことを願う次第であります。骨材業界の懸案であった、軽油引取



税課税免除措置の3年間延長が認められ、労災保険料率が千分58から千分52へ引下げられました。このことは我々業界にとつて大変明るい話題でありました。労働安全については、残念ながら昨年は全国で死亡災害が8件発生しております。北海道でも昨年9月と今年の2月に死亡事故が発生しました。

会員各社におかれましては、発生した死亡事故を分析し類似災害防止に努めて頂くとともに、リスクアセスメントの導入や危険予知訓練を行い、安全対策を強化していただきますようお願いいたします。」と挨拶を述べた。

このあと、議長に渡辺副本部長を指名し、議案審議の結果、提案されたすべての議案が原案どおり承認されました。

通常総会に引続き、平成27年度北海道経済産業局長表彰式並びに（一社）日本碎石協会北海道地方本部長表彰式が行われ、北海道経済産業局長表彰優良採石事業所に函館支部吉岡砕石工業株式会社砕石工場平

沼代表取締役社長に秋庭局長から表彰状が授与されました。

また、故人となられた前旭川支部支部長であり前北海道地方本部副本部長であった橋井一実様に（一社）日本碎石協会会長表彰感謝状が井上会長から、（一社）日本碎石協会北海道地方本部長表彰業界功勞者として岡本本部長から表彰状が授与されました。（一社）日本碎石協会北海道地方本部長表彰永年勤続従業者表彰として株式会社五十嵐組の馬淵淳一様、植松一喜様、北泉開発株式会社の藤井龍十四様、中野敦司様に岡本本部長から表彰状が授与されました。

【任期満了役員改選】新役員

新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新	新
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
河野俊一	天方 實	佐藤和浩	粥川照雄	田中敏夫	五十嵐正幸	岡澤太郎	河合道明	青木 伸	平沼昌平	宮本義久	渡辺正利	岡本繁美	岡本繁美	渡辺正利	宮本義久	平沼昌平	青木 伸
釧根	函館	函館	稚内	旭川	旭川	札幌	札幌	札幌	函館	小樽	網走	札幌	札幌	網走	小樽	函館	函館

全国国有林採石協会

通常総会終了

平成二十七年全国国有林採石協会通常総会が六月五日（金）、東京都千代田区ホテルメトロポリタソンドモントで会員、賛助会員多数出席のもとで開催されました。

塚田会長は開会挨拶で、当協会は社会資本の整備に不可欠な基礎資材である碎石を安定的かつ継続的に供給する等、地域の発展や公共の福祉に寄与してきたところです。

昨年度は、軽油引取税の免除措置が3年間延長され、労災保険料率が今年度から千分52に引き下げられ嬉しい成果をあげたところですが、我々採石業界を取り巻く経営環境は相変わらず厳しさが続いています。

国有林野内で事業を展開している当協会は、公益的機能の發揮をより重視した森林整備を進める国有林野事業の経営方針のもと、他の模範となる自然環境に配慮した事業の実施と跡地の緑化を積極的に行って頂きたい。と挨拶を結ばれた。

総会には辻会長、藤野徹也氏、安保陽一氏、毛利専務理事の四名が出席されました。

北海道国有林採石協会

通常総会開催される

平成二十七年、北海道国有林採石協会通常総会が、五月二十一日（木）、札幌東急REIホテルに会員、ご来賓の出席のもと盛会に開催しました。

辻会長は総会開催にあたり、昨年は、政府の景気対策効果から厳しい経営状況にあった我々骨材業界にも明るさを感じさせる年であったと考えております。しかし、燃料価格の高止まり、円安による機材・資材の値上がり、北海道電力の電気料金の上値上げ等から碎石生産原価がアップしており、必ずしも政府の景気対策の効果が我々中小企業まで行き届いておらず、デフレからの脱却は道半ばであると考えているところです。採石業界の懸案であった、軽油引取税課税免除措置が3年間延長になり、労災保険料率も千分58から千分52へ引下げられ、厳



し経営状況の中にある我々にとって明るい話題でありました。事業を執行していくためには、労働安全の確保がなによりも重要であります。

残念ながら2月に会員の中から死亡事故が発生しました。会員各社におかれましては、安全対策を万全にしてゼロ災害を目指して頂きますようお願いいたします。と、災害のない職場づくりに努めることを求められました。

北海道碎石協同組合連合会

通常総会開催される

平成二十七年、北海道碎石協同組合連合会通常総会が、五月二十一日（木）、札幌東急REIホテルに会員、ご来賓の出席のもと開催しました。

岡本会長は総会開催にあたり、昨年は、政府の景気対策で公共事業予算が増額されましたが、燃料の高止まり、円安による資材・機材の値上がり、北海道電力の電気料金の再値上げにより碎石生産コストがアップし、政府の景気対策効果が中小企業の我々には感じられないところです。

政府の景気対策の効果が我々末端の業者まで届くことを願っているところであります。

骨材価格は地域差はありますが全体的に値上げ傾向にあると思っております。

昨年度は軽油引取税課税免除措置の3年間延長が認められ、労災保険料率が千分58から千分52に引き下げとなりました。

道本部や砂利協会と連携して関係行政機関に対して要請活動を行

【任期満了役員改選】新役員

会 長	辻 庄嗣
副 会 長	岡本繁美
理 事	中村辰夫
新 理 事	源田茂男
新 理 事	山本浩平
新 理 事	粥川照雄
新 理 事	美田和夫
新 理 事	藤野徹弥
新 理 事	滝澤忠一
新 理 事	星加範保
専務理事	毛利敏昭
監 事	岡澤太郎
監 事	小岸芳行

った成果であり、明るい話題でありました。今年度も連合会活動に各組合のご理解、ご協力をお願いしたいと挨拶を結びました。

このあと、議長には辻副会長を指名し、議案審議の結果、提案されたすべての議案が原案どおり承認されました。

【任期満了役員改選】新役員	
会長	岡本繁美
新副会長	河合道明
理事	五十嵐正幸
〃	渡辺正利
〃	粥川照雄
〃	青木 伸
〃	曾我部喜市
〃	平沼昌平
専務理事	毛利敏昭
新監事	室野邦宏
〃	岸本教範

◇硬石山区砕石業者連絡協議会 植樹祭開催される

6月11日(水) 硬石山区砕石業者連絡協議会主催の植樹祭が昭和採石工業(株)の採石事業地で行われました。当日は、野口石狩森林管理署長、松坂主任森林整備官、地元町内会、国有林採石協会関係者、協議会メンバーである、昭和採石工業

(株)職員、ハラダ産業(株)、報道機関等二十名が百五十本のシラカバの苗木を植樹しました。

協議会では、採石事業を行うに当たっては、環境保全、跡地緑化、地域との共存に重点をおき事業を実施しており、緑化事業の一環として都市部に位置する硬石山区では花木類の植栽にも積極的に取り組んでいます。



◇採石のための掘削作業主任者 技能講習終了

2月24日、25日の両日、北海道立道民活動センターで「採石のための掘削作業主任者技能講習会」を開催しました。全道各地から十九名の受講者が杉下北海道労働局登録講師に法令と技術関係の講習を受け、講習の最後に終了試験を行い、全員が合格しました。受講されました皆さんお疲れ様でした。

平成27年度安全標語

「入選」おめでとうございませす
佳作
「危険の放置はみんなの責任
指差し呼称で身を守る
リスクを減らして快適職場」

岡本興業(株) 皆川光仁様

平成27年度 安全スローガン

リスクアセスメントで 重篤災害を撲滅しよう!

5S活動で、快適で 安全な職場を目指そう!

(一社)日本砕石協会



◆新規賛助会員様ご紹介

株式会社栗本鐵工所
住所 仙台市青葉区本町

一十二十三

◇平成27年度

各種講習会等の開催予定



○平成二十七年九月十七日(木)

『第13回北海道砕石技術研究会』

○平成二十八年二月二十四日(水)

『二十五日(木)』

『採石のための掘削作業主任者 技能講習会』

編集事務局一同

安室と申します。昭和31年1月生7月1日より勤務いたします。宜しくお願いします。



大変お世話になりました。

【事務局長交代】

六月三十日をもって毛利事務局長が退職されました。道本部の事務局長、国有林採石協会・砕石協同組合連合会の専務理事として平成20年6月より七年間勤務されました。大変お疲れ様でした。後任に安室正彦(やすむろまさひこ)様が就任いたします。今後とも宜しくお願い致します。

「編集後記」

遅くなりましたが、会員の皆様のお手元に、今年度第一号の「北海道砕石だより」をお届けいたします。今年九月十七日に第十三回北海道砕石技術研究会を開催します。多くの会員の皆様のご参加をお願いいたします。発行にあたって、各支部の情報を提供していただきますようお願いいたします。

編集事務局一同